



各 位

平成 27 年 9 月 29 日

会社名 株式会社パレモ
代表者名 代表取締役社長 吉 田 馨
(JASDAQ・コード番号: 2778)
問合せ先 常務取締役管理担当 永 井 隆 司
TEL (0587) 24-9771

(訂正)「平成 25 年 2 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社は、平成 24 年 12 月 25 日に開示いたしました「平成 25 年 2 月期 第 3 四半期決算短信」の一部を訂正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯と理由

訂正の経緯と理由につきましては、平成 27 年 9 月 29 日付「過年度有価証券報告書等の訂正報告書及び訂正決算短信等の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前および訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

【訂正後】



平成25年 2 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年12月25日

上 場 会 社 名 株式会社パレモ 上場取引所 大
 コー ド 番 号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>
 代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田 保則
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理担当 (氏名)永井 隆司 (TEL)0587(24)9771
 四半期報告書提出予定日 平成24年12月28日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年 2 月期第 3 四半期の業績（平成24年 2 月21日～平成24年11月20日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年 2 月期第 3 四半期	29,775	44.0	310	△39.3	583	7.3	1,478	—
24年 2 月期第 3 四半期	20,673	△7.6	511	△47.6	543	△46.5	△177	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年 2 月期第 3 四半期	122 69	—
24年 2 月期第 3 四半期	△24 53	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年 2 月期第 3 四半期	19,011	7,355	38.7
24年 2 月期	12,205	5,736	47.0

(参考) 自己資本 25年 2 月期第 3 四半期 7,355百万円 24年 2 月期 5,736百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 2 月期	—	5 00	—	5 00	10 00
25年 2 月期	—	5 00	—		
25年 2 月期(予想)				5 00	10 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 2 月期の業績予想（平成24年 2 月21日～平成25年 2 月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,200	43.7	870	37.8	1,080	60.0	1,700	—	141 10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期3Q	12,051,384株	24年2月期	7,260,000株
----------	-------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年2月期3Q	3,162株	24年2月期	4,880株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年2月期3Q	12,048,987株	24年2月期3Q	7,255,120株
----------	-------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 重要な後発事象	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、長引く円高やデフレに加え、新興国の景気減速懸念、日中関係の動向などにより、緩やかに回復していた企業収益や個人消費についても不透明感が強まりました。当社が属する専門店業界は、消費者の価格志向が高まる中、秋以降記録的な残暑と不安定な天候の影響も受けるなど、厳しい環境で推移しました。

このような状況の中、当社におきましては平成24年2月21日付での株式会社鈴丹との合併以降、両社の資産及びノウハウを共有するなど、様々な統合効果を得ることにより、更なる成長を図ってまいりました。

当第3四半期累計期間におきまして、当社は、合併後の「事業基盤の整備ならびに増強」に注力することを中心として、ブランド毎のディビジョン体制を基本にブランド力及びマーチャンダイジング力の強化に努めてまいりました。また、合併効果を活かした直接貿易を強化すると同時に販促強化にも取り組んでまいりました。

この結果、既存店前年比は95.9%となりました。店舗の出退店におきましては、期首に株式会社鈴丹の232店舗を加え、新規に28店舗を出店し、48店舗を退店した結果、第3四半期会計期間末の店舗数は796店舗となりました。また、F C事業の期末店舗数は12店舗となりました。

合併による規模の拡大もあり、売上高は297億75百万円（前年同期比44.0%増）、営業利益は3億10百万円（前年同期比39.3%減）、経常利益は5億83百万円（前年同期比7.3%増）となりました。四半期純損益につきましては、株式会社鈴丹から引き継いだ繰越欠損金に対する繰延税金資産計上等により、四半期純利益14億78百万円（前年同期 四半期純損失1億77百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の資産は190億11百万円となり、前事業年度末に比べて68億6百万円増加しました。これは主に株式会社鈴丹を合併したことにより、差入保証金や預け金を含め資産が増加したこと等によるものです。

負債については、前事業年度末に比べて51億87百万円増加して116億56百万円となりました。これは主に合併により長期借入金を含め負債が増加したこと等によるものです。

純資産については、73億55百万円となり、前事業年度末に比べて16億18百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、平成24年9月18日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	928,631	379,061
売掛金	41,723	123,625
預け金	863,619	2,021,758
商品	2,604,426	3,953,870
貯蔵品	36,147	49,354
前払費用	16,367	32,392
繰延税金資産	125,585	460,390
未収入金	39,529	82,702
1年内回収予定の差入保証金	287,546	498,138
その他	8,687	421
貸倒引当金	△111	△250
流動資産合計	4,952,154	7,601,466
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,149,025	1,621,245
工具、器具及び備品(純額)	122,117	248,622
建設仮勘定	23,965	5,164
有形固定資産合計	1,295,108	1,875,033
無形固定資産		
商標権	10,857	9,326
ソフトウェア	3,859	14,470
電話加入権	37,950	64,373
その他	202	961
無形固定資産合計	52,869	89,132
投資その他の資産		
投資有価証券	—	5,100
関係会社株式	—	40,000
出資金	7,632	7,427
長期前払費用	84,825	134,959
繰延税金資産	225,031	1,058,641
差入保証金	5,427,460	8,122,685
店舗賃借仮勘定	8,087	21,841
前払年金費用	148,977	154,848
破産更生債権等	11,947	91,855
長期預金	—	100,000
その他	15,901	16,605
貸倒引当金	△24,600	△308,146
投資その他の資産合計	5,905,264	9,445,817
固定資産合計	7,253,241	11,409,982
資産合計	12,205,396	19,011,448

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	13,750	14,911
電子記録債務	2,755,075	2,969,231
買掛金	694,439	1,810,661
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
未払金	292,626	389,722
未払費用	889,612	1,264,816
未払法人税等	47,968	88,387
未払消費税等	15,449	44,277
預り金	48,878	193,595
賞与引当金	121,700	345,900
役員賞与引当金	—	16,812
資産除去債務	12,357	19,631
設備関係支払手形	88,147	128,716
流動負債合計	5,580,004	8,186,664
固定負債		
長期借入金	500,000	2,100,000
退職給付引当金	—	612,254
資産除去債務	377,864	712,481
長期末払金	11,211	44,912
固定負債合計	889,076	3,469,648
負債合計	6,469,080	11,656,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,250	1,229,250
資本剰余金		
資本準備金	1,203,225	1,203,225
その他資本剰余金	—	230,758
資本剰余金合計	1,203,225	1,433,983
利益剰余金		
利益準備金	60,850	60,850
その他利益剰余金		
別途積立金	2,970,000	2,970,000
繰越利益剰余金	280,365	1,662,124
その他利益剰余金合計	3,250,365	4,632,124
利益剰余金合計	3,311,215	4,692,974
自己株式	△7,375	△1,071
株主資本合計	5,736,315	7,355,136
純資産合計	5,736,315	7,355,136
負債純資産合計	12,205,396	19,011,448

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位: 千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年11月20日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年11月20日)
売上高	20,673,264	29,775,345
売上原価	9,568,371	13,635,488
売上総利益	11,104,893	16,139,856
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	262,662	416,286
役員報酬及び給料手当	4,283,125	6,246,180
賞与引当金繰入額	242,200	345,900
役員賞与引当金繰入額	—	16,812
退職給付引当金繰入額	72,325	115,863
福利厚生費	566,297	830,905
消耗品費	377,451	510,271
賃借料	3,135,143	4,902,987
減価償却費	256,917	387,659
水道光熱費	364,820	550,956
旅費	110,369	147,304
その他	921,818	1,357,868
販売費及び一般管理費合計	10,593,130	15,828,996
営業利益	511,763	310,860
営業外収益		
受取利息	3	1,007
受取配当金	—	8,000
仕入割引	1,516	1,735
債務勘定整理益	26,807	27,575
為替差益	14,098	5,331
貸倒引当金戻入額	—	190,447
その他	6,976	64,515
営業外収益合計	49,402	298,612
営業外費用		
支払利息	12,184	20,050
その他	5,346	6,092
営業外費用合計	17,530	26,143
経常利益	543,634	583,329
特別利益		
移転補償金	6,223	17,618
貸倒引当金戻入額	729	—
特別利益合計	6,952	17,618
特別損失		
固定資産処分損	15,440	41,488
減損損失	7,222	86,839
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	342,835	—
災害による損失	92,588	—
その他	78,579	25,841
特別損失合計	536,666	154,168
税引前四半期純利益	13,920	446,779
法人税、住民税及び事業税	197,441	160,902
法人税等調整額	△5,539	△1,192,400
法人税等合計	191,902	△1,031,497
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△177,981	1,478,276

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1, 229, 250	1, 203, 225	—	60, 850	2, 970, 000	<u>280, 365</u>	△7, 375	<u>5, 736, 315</u>
合併による増加			238, 134					238, 134
合併による自己株式の割当			△7, 375				7, 375	—
剰余金の配当						△96, 518		△96, 518
四半期純利益						<u>1, 478, 276</u>		<u>1, 478, 276</u>
自己株式の取得							△1, 071	△1, 071
当四半期変動額合計	—	—	230, 758	—	—	<u>1, 381, 758</u>	6, 304	<u>1, 618, 821</u>
第3四半期会計期間末	1, 229, 250	1, 203, 225	230, 758	60, 850	2, 970, 000	<u>1, 662, 124</u>	△1, 071	<u>7, 355, 136</u>

※平成24年2月21日に株式会社鈴丹を吸収合併したことに伴い、資本剰余金のその他資本剰余金が238,134千円増加し、自己株式が7,375千円減少しました。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

【訂正前】



平成25年 2 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年12月25日

上 場 会 社 名 株式会社パレモ 上場取引所 大
コ ー ド 番 号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>
代 表 者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）小田 保則
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役管理担当 （氏名）永井 隆司 (TEL) 0587 (24) 9771
四半期報告書提出予定日 平成24年12月28日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年 2 月期第 3 四半期の業績（平成24年 2 月21日～平成24年11月20日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年 2 月期第 3 四半期	29,775	44.0	371	△27.4	643	18.5	1,515	—
24年 2 月期第 3 四半期	20,673	△7.6	511	△47.6	543	△46.5	△177	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年 2 月期第 3 四半期	125 77	—
24年 2 月期第 3 四半期	△24 53	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年 2 月期第 3 四半期	18,973	7,386	38.9
24年 2 月期	12,199	5,730	47.0

（参考） 自己資本 25年 2 月期第 3 四半期 7,386百万円 24年 2 月期 5,730百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 2 月期	—	5 00	—	5 00	10 00
25年 2 月期	—	5 00	—		
25年 2 月期(予想)				5 00	10 00

（注） 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 2 月期の業績予想（平成24年 2 月21日～平成25年 2 月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,200	43.7	870	37.8	1,080	60.0	1,700	—	141 10

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期3Q	12,051,384株	24年2月期	7,260,000株
----------	-------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年2月期3Q	3,162株	24年2月期	4,880株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年2月期3Q	12,048,987株	24年2月期3Q	7,255,120株
----------	-------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 経営成績に関する定性的情報	4
(2) 財政状態に関する定性的情報	4
(3) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、長引く円高やデフレに加え、新興国の景気減速懸念、日中関係の動向などにより、緩やかに回復していた企業収益や個人消費についても不透明感が強まりました。当社が属する専門店業界は、消費者の価格志向が高まる中、秋以降記録的な残暑と不安定な天候の影響も受けるなど、厳しい環境で推移しました。

このような状況の中、当社におきましては平成24年2月21日付での株式会社鈴丹との合併以降、両社の資産及びノウハウを共有するなど、様々な統合効果を得ることにより、更なる成長を図ってまいりました。

当第3四半期累計期間におきまして、当社は、合併後の「事業基盤の整備ならびに増強」に注力することを中心として、ブランド毎のディビジョン体制を基本にブランド力及びマーチャンダイジング力の強化に努めてまいりました。また、合併効果を活かした直接貿易を強化すると同時に販促強化にも取り組んでまいりました。

この結果、既存店前年比は95.9%となりました。店舗の出退店におきましては、期首に株式会社鈴丹の232店舗を加え、新規に28店舗を出店し、48店舗を退店した結果、第3四半期会計期間末の店舗数は796店舗となりました。また、F C事業の期末店舗数は12店舗となりました。

合併による規模の拡大もあり、売上高は297億75百万円(前年同期比44.0%増)、営業利益は3億71百万円(前年同期比27.4%減)、経常利益は6億43百万円(前年同期比18.5%増)となりました。四半期純損益につきましては、株式会社鈴丹から引き継いだ繰越欠損金に対する繰延税金資産計上等により、四半期純利益15億15百万円(前年同期 四半期純損失1億77百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の資産は189億73百万円となり、前事業年度末に比べて67億74百万円増加しました。これは主に株式会社鈴丹を合併したことにより、差入保証金や預け金を含め資産が増加したこと等によるものです。

負債については、前事業年度末に比べて51億18百万円増加して115億87百万円となりました。これは主に合併により長期借入金を含め負債が増加したこと等によるものです。

純資産については、73億86百万円となり、前事業年度末に比べて16億55百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、平成24年9月18日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	928,631	379,061
売掛金	41,723	123,625
預け金	863,619	2,021,758
商品	2,607,846	3,953,870
貯蔵品	23,334	31,626
前払費用	16,367	32,392
繰延税金資産	129,370	440,664
未収入金	39,529	82,702
1年内回収予定の差入保証金	287,546	498,138
その他	8,687	421
貸倒引当金	△111	△250
流動資産合計	4,946,545	7,564,012
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,149,025	1,621,245
工具、器具及び備品(純額)	122,117	248,622
建設仮勘定	23,965	5,164
有形固定資産合計	1,295,108	1,875,033
無形固定資産		
商標権	10,857	9,326
ソフトウェア	3,859	14,470
電話加入権	37,950	64,373
その他	202	961
無形固定資産合計	52,869	89,132
投資その他の資産		
投資有価証券	—	5,100
関係会社株式	—	40,000
出資金	7,632	7,427
長期前払費用	84,825	134,959
繰延税金資産	225,031	1,058,641
差入保証金	5,427,460	8,122,685
店舗賃借仮勘定	8,087	21,841
前払年金費用	148,977	154,848
破産更生債権等	11,947	91,855
長期預金	—	100,000
その他	15,901	16,605
貸倒引当金	△24,600	△308,146
投資その他の資産合計	5,905,264	9,445,817
固定資産合計	7,253,241	11,409,982
資産合計	12,199,787	18,973,995

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	13,750	14,911
電子記録債務	2,755,075	2,969,231
買掛金	694,439	1,810,661
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
未払金	292,626	389,722
未払費用	889,612	1,248,501
未払法人税等	47,968	69,403
未払消費税等	15,449	44,277
預り金	48,878	193,595
賞与引当金	121,700	345,900
役員賞与引当金	—	16,812
資産除去債務	12,357	19,631
設備関係支払手形	88,147	128,716
流動負債合計	5,580,004	8,151,364
固定負債		
長期借入金	500,000	2,100,000
退職給付引当金	—	612,254
資産除去債務	377,864	712,481
長期末払金	11,211	11,211
固定負債合計	889,076	3,435,947
負債合計	6,469,080	11,587,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,250	1,229,250
資本剰余金		
資本準備金	1,203,225	1,203,225
その他資本剰余金	—	230,758
資本剰余金合計	1,203,225	1,433,983
利益剰余金		
利益準備金	60,850	60,850
その他利益剰余金		
別途積立金	2,970,000	2,970,000
繰越利益剰余金	274,757	1,693,671
その他利益剰余金合計	3,244,757	4,663,671
利益剰余金合計	3,305,607	4,724,521
自己株式	△7,375	△1,071
株主資本合計	5,730,706	7,386,683
純資産合計	5,730,706	7,386,683
負債純資産合計	12,199,787	18,973,995

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位: 千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年11月20日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年11月20日)
売上高	20,673,264	29,775,345
売上原価	9,568,371	13,638,908
売上総利益	11,104,893	16,136,436
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	262,662	416,286
役員報酬及び給料手当	4,283,125	6,212,479
賞与引当金繰入額	242,200	345,900
役員賞与引当金繰入額	—	16,812
退職給付引当金繰入額	72,325	115,863
福利厚生費	566,297	814,590
消耗品費	377,451	515,186
賃借料	3,135,143	4,902,987
減価償却費	256,917	387,659
水道光熱費	364,820	550,956
旅費	110,369	147,304
その他	921,818	1,338,883
販売費及び一般管理費合計	10,593,130	15,764,910
営業利益	511,763	371,525
営業外収益		
受取利息	3	1,007
受取配当金	—	8,000
仕入割引	1,516	1,735
債務勘定整理益	26,807	27,575
為替差益	14,098	5,331
貸倒引当金戻入額	—	190,447
その他	6,976	64,515
営業外収益合計	49,402	298,612
営業外費用		
支払利息	12,184	20,050
その他	5,346	6,092
営業外費用合計	17,530	26,143
経常利益	543,634	643,994
特別利益		
移転補償金	6,223	17,618
貸倒引当金戻入額	729	—
特別利益合計	6,952	17,618
特別損失		
固定資産処分損	15,440	41,488
減損損失	7,222	86,839
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	342,835	—
災害による損失	92,588	—
その他	78,579	25,841
特別損失合計	536,666	154,168
税引前四半期純利益	13,920	507,444
法人税、住民税及び事業税	197,441	160,902
法人税等調整額	△5,539	△1,168,889
法人税等合計	191,902	△1,007,987
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△177,981	1,515,432

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1, 229, 250	1, 203, 225	—	60, 850	2, 970, 000	<u>274, 757</u>	△7, 375	<u>5, 730, 706</u>
合併による増加			238, 134					238, 134
合併による自己株式の割当			△7, 375				7, 375	—
剰余金の配当						△96, 518		△96, 518
四半期純利益						<u>1, 515, 432</u>		<u>1, 515, 432</u>
自己株式の取得							△1, 071	△1, 071
当四半期変動額合計	—	—	230, 758	—	—	<u>1, 418, 914</u>	6, 304	<u>1, 655, 976</u>
第3四半期会計期間末	1, 229, 250	1, 203, 225	230, 758	60, 850	2, 970, 000	<u>1, 693, 671</u>	△1, 071	<u>7, 386, 683</u>

※平成24年2月21日に株式会社鈴丹を吸収合併したことに伴い、資本剰余金のその他資本剰余金が238,134千円増加し、自己株式が7,375千円減少しました。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。